

初公開!



塀で囲まれた家形埴輪
嘉島町 上官塚遺跡
(嘉島町教育委員会所蔵)

画文帯環状乳神獸鏡 阿蘇市 迎平6号墳
(国造神社所有・熊本県教育委員会寄託)



画文帯環状乳神獸鏡 宇城市 国越古墳
(熊本県教育委員会所蔵)

画文帯環状乳神獸鏡



玉名市 院塚古墳 (熊本博物館所蔵)

三角縁土師器鏡



宇土市 城ノ越古墳 (宇土市教育委員会所蔵)

熊本県で発掘された

銅鏡30面が一堂に!

鏡のかがやき

古墳に描かれた円文
が意味するもの

2024 11/2(土) 2025 2/9(日)
(令和6) (令和7)

装飾古墳館一階 企画展示室

装飾古墳の代表的な文様である円文は、円形の青銅鏡を表現していると考えられています。古代中国を起源とする鏡が、弥生時代に日本列島にもたらされ、古墳時代になると大量の鏡が古墳に副葬されるようになります。熊本県内の古墳からも三角縁土師器鏡をはじめとする様々な鏡が見つかっています。

本企画展では、県内の遺跡からみつかった鏡の数々に加え、祭祀に使われたとされる石や土で鏡をかたどった模造品と、鏡と思われる円文が描かれた非常に珍しい家形埴輪を展示します。

古墳時代の人々にとって鏡がどのようなものであったのか、熊本の地で発展した装飾古墳に鏡(円文)が描かれたのはなぜなのか、これらを通して考えます。

◎ 企画展特別講座

令和6(2024)年11月17日(日)13:30~15:00

鏡からみた古墳時代の地域と社会 —熊本県域を中心に—

九州大学大学院人文科学研究院 教授 辻田 淳一郎氏
※事前予約が必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

◎ 企画展関連イベント

- 銅鏡づくり体験「鏡のかがやきをGETしよう!」
- 装飾古墳室クイズ探検「円文を探せ!」
- ギャラリートーク など…詳しくは裏面へ



熊本県立装飾古墳館

〒861-0561 熊本県山鹿市鹿央町岩原 3085 番地
Tel: 0968-36-2151 Fax: 0968-36-2120

開館時間: 午前9時30分~午後5時15分
休館日: 月曜日(祝日の場合翌日)
年末年始(12/25~1/4)

観覧料: 一般430(300)円 大学生260(180)円
高校生以下無料 ※かつこ内は20名以上の団体料金



古墳館ウェブサイト